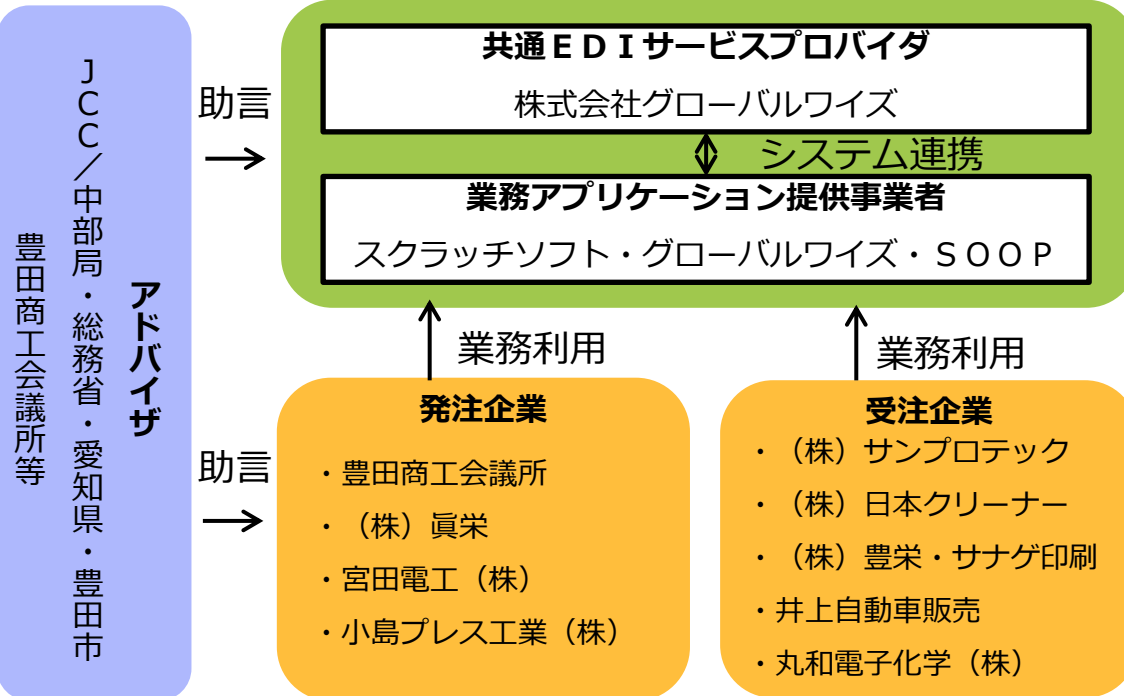


06.豊田商工会議所における商工会議所モデル共通 E D I 連携 ～ 実証検証の概要 ～ （管理法人：小島プレス工業株式会社）

- 豊田商工会議所の会員（6000社）の受発注を対象とした実証事業
- スマートフォン対応、業種別カスタマイズをした「商工会議所モデル」として全国展開を計画
- さらに、金融 E D I との連携の実証、中小企業用「I o T ツール」（平成28年経済産業省「スマート工業実証事業」）の企業間連携の実証、ほか個別の既存 E D I との連携を実証

実証参加企業



本事業の成果見込

- ・多様な業種の小規模な事業者が手軽に導入し受発注業務の効率化等の効果を上げ、その実績を商工会議所の会員に展開する。
- ・金融 E D I との連携を実証することで入金の消込作業等の業務効率化の効果を示す。
- ・E D I の発注・受注情報と生産指示情報を紐づけ、当該製品の製造 I o T 情報を企業間で連携・共有することにより、生産工程進捗や製造品質・トレーサビリティなどの付帯情報として活用できる可能性を検証する。

事業終了後の普及計画

日本商工会議所（515会議所：125万社）への展開を計画（二次展開：秋田・大田区を計画）

06.豊田商工会議所における商工会議所モデル共通E D I 連携

～ 実証検証全体図 ～ （管理法人：小島プレス工業株式会社）

経済産業省中小企業庁「平成20年度中小企業IT経営革新支援事業」で「GREEN-EDI」を構築し、自動車部品業界の標準として展開している。更に、他の中小企業への拡大を「商工会議所モデル（国連CEFACT）」として、豊田商工会議所（会員企業：約6000社）で実証実験を行う。また、特に「国連CEFACT」に登録されていない情報項目（IoT／金融EDI連携／その他業種等）に対する実証実験も行い、日本から「国連CEFACT」へ提案する。

実証検証全体図

豊田商工会議所（会員企業：約6000社）

